

「健幸リーダー」 新たに35人認定

弘前市

弘前市の健康づくり活動
で指導的な役割を担う「ひ

ろさき健幸増進リーダー」
の認定証授与式が1日、同



葛西市長④から認定証書を
受ける健幸リーダー4期生

市のヒロロで開かれ、新たに認定された4期生35人が短命県返上へ決意を新たにしました。

健幸リーダーは、市が弘前大学に開設した寄付講座「地域健康増進学講座」の受講生。昨年9月から今年2月まで、生活習慣病の知識や健康づくり活動に関する実技などを学び、全員が修了試験に合格した。

授与式で葛西憲之市長が「市民の健康寿命延伸のけん引役になってほしい」と激励。弘前大学院医学研究科の中路重之教授が「短命県返上には市民一丸となっ

た取り組みが重要だが、リーダー役がいて活動は進展する」と期待感を述べた。

修了生を代表して安彦恵美子さん(54)が「不安もあったが、みなさんと一緒に楽しく取り組めた。各地域での健康教室でまた会えることが楽しみ」と抱負を語った。

健幸リーダーは、今回の修了生を含め131人となった。